

紅梅保・平・国・飯・麦・阿)

14 47 01 その比：14 53 03 大将などに落し国

14 47 01 按察大納言とあせちの大納言と保飯麦

阿

14 47 01 きこゆるはきこえしは保飯

14 47 01 おとゝの大殿の保おとゝの御子麦阿

14 47 01 次郎なりしうつきみ保平二郎飯二郎なり

けり麦阿

14 47 01 右衛門督の衛門督の保平飯麦阿

14 47 02 さしつきよさしつき保飯さしつきに麦

阿

14 47 02 らつ／＼しう／＼しく飯

14 47 02 心はへ所さへ麦阿

14 47 02 ものし給しものし給保ものし給へる

飯

14 47 03 そへてそえては保

14 47 03 まいていとナシ保まいて平飯麦阿

14 47 03 あるふる保平飯麦阿

14 47 03 ありナシ保飯阿

14 47 03 あらまほしうあらまほしく保

14 47 03 もてなしナシ保飯

14 47 04 御おほえおほえなと保おほえなから飯御

おほえなと麦阿

14 47 04 やむことなかりけるやんことなかりけり保

平麦阿やむことなかりける飯

14 47 04 北の方きたのかたの方平

14 47 04 物し給ひしををせしを保平飯麦阿

14 47 05 はなれかたくはなれかたう飯

14 47 06 したまひしものしたまひし保

14 47 06 式部卿の宮にて式部卿宮にて保飯麦阿

14 47 06 故兵部卿のみこに兵部卿宮には保こ兵

部卿に平こ兵部卿宮には飯こ兵部卿宮に麦

阿

14 47 06 給へりしを給しを飯

14 47 07 御子みこ保飯

14 47 07 しのひつゝしのひて保飯

14 47 07 えさしもさしもえ保えしも麦阿

14 47 07 はかりはかりあえ保飯

14 47 07 給はぬなめりたまはぬなるへし保給はざる

へし飯たまはぬなりけり麦阿

14 47 08 御子は御ことも保飯

14 47 08 こ北のかたこきたのかたの方保きたの方平

14 47 08 御はらにはらに保御はらに麦阿

14 47 08 二人のみそ女ふたりのみなん保平飯女子二

人のみなん麦阿

14 47 08 おはしければおはしけるを飯

14 47 09 神仏仏神麦阿

14 47 09 いのりて申て保飯

14 47 09 おとこ君おとこ麦阿

14 47 09 ひとりまつけひとゝころむまれ保飯

14 47 09 給へるナシ麦

14 47 09 御かたに御かたみに保飯麦阿御かたみ

平

14 47 10 おはすをはする保

14 47 10 につれをもおなしことおもひきこえかはし給

へるをナシ麦阿

14 47 10 につれをもちもナシ飯

14 47 10 おなしことナシ保をなしこと平おなし

ことに飯

14 47 10 おもひきこえかはし給へるをおもひかはし

たてまつり給へるを保思きこえかはしたて

まつり給へるを飯

14 47 11 御かたの人御かた人保

14 47 11 なとはそも保は麦阿

14 47 11 うるはしうもうるはしくも保飯ゑうるはし

くも平うるはしくは麦阿

14 47 12 なまくね／＼しきなまこは／＼しき保くね

／＼しき麦阿

14 47 12 いてくるある保飯いてくるおり麦阿

14 47 12 北の方北方の心麦阿

14 47 12 いとナシ平麦阿

14 47 12 はれ／＼しくはれ／＼しう麦阿

14 47 12 いまめきたるいまめき給へる保平麦阿いま

めいたる飯

14 47 13 つみなくつみなう保

14 47 13 御かたさま御かた麦阿

14 47 13 ことナシ麦阿

14 47 14 きくなしきくけち保平麦阿

14 47 14 おもひなをし思なおし保ナシ飯思なし

麦阿

14 47 14 給へはたまへれば保飯

14 47 14 けりける阿

14 47 14 君たちきんたち保

14 48 01 ほとに程麦

14 48 01 すき／＼ナシ保

14 48 01 なんととも麦阿

14 48 01 七間のしむてん七けんのしん殿を保飯麦
 阿七のしむてむ平
 14 48 01 ひろくおほきにひろつをもしろく保飯おく
 ひろきに麦阿
 14 48 02 つくりてつくし略号不審、平力「七
 14 48 02 大納言殿おほいきみ大納言殿おほいきみ
 保平飯麦阿
 14 48 02 西にしをもてに保飯にし平
 14 48 02 中の君中君トルカ「飯
 14 48 02 ひんかしにひんかしをもてに保飯
 14 48 03 御かたと御かた麦阿
 14 48 03 給へり給保飯
 14 48 03 程はほとに平麦
 14 48 03 ち宮のちみや麦阿
 14 48 03 おはせぬをはせぬは平麦阿
 14 48 04 御たから物御たからもの保
 14 48 04 おほくなとしておほくて保
 14 48 05 ありさまなどありさま保飯ありさまなと心
 もとなからす麦阿
 14 48 05 心にくけたかくなとこころにく保おほ
 けたかく平心にくけたかつ飯
 14 48 05 もてなしてもてなし保飯
 14 48 05 あらまほしくあらまほしう飯
 14 48 05 おはすをはすれば保飯麦阿おほす平
 14 48 06 かくかたノ麦阿
 14 48 06 したかひつノナシ保
 14 48 06 人ノ保平飯麦阿
 14 48 06 おほくナシ保飯
 14 48 07 よりよりも保平飯麦阿

14 48 07 御けしきあれと内には中宮おはしますいかは
 かりの人はかのナシ麦阿
 14 48 07 人かほかの人かかの保人からの飯
 14 48 08 御けはひに御かけには保
 14 48 08 さりとてさりとモ平
 14 48 08 をとりをこり平おとりて麦阿
 14 48 08 かひなかるへしかいなき心ちすへし保平飯
 麦阿
 14 48 08 春宮には春宮にも保平飯麦阿
 14 48 09 右大臣殿の右のおほと女御保右大殿の
 御方の平右おほる殿の女御飯大殿の御かた
 に麦阿
 14 48 09 ならふまたならふ飯
 14 48 09 なけにてなくて保飯麦阿
 14 48 09 給はたまふを保平飯麦阿
 14 48 09 にくけれとにくけれとモ保にくけなれと
 平
 14 48 09 いひてやはいひて保いてやは平
 14 48 10 まさらむまさらせん保
 14 48 10 おもふ思はん飯
 14 48 10 宮つかへにみやつかえ平宮つかひは麦
 阿
 14 48 10 おもひたえてはおもひよらむ保おもひたえ
 て麦阿
 14 48 10 ほかははえがヲ削ツテ系ヲ書クカ保ほ
 いか平麦阿かいか飯
 14 48 11 おほしたちて思たちて保おもほしたちて麦
 阿
 14 48 11 たてまつりナシ保飯

14 48 11 うつくしういとつくしう保飯ナシ麦
 阿
 14 48 12 にほひおほかるかたちしかたちとのをり
 麦阿
 14 48 12 かたちこち保飯
 14 48 12 中の君も中君保中の君は飯
 14 48 12 うちすかひてすかひて保
 14 48 12 なまめかしうなまめきて保なまめかしく
 飯なまかしく麦阿
 14 48 13 さまはかたは保飯麦阿
 14 48 13 まさりてまさり飯
 14 48 13 をかしうをかしく保飯
 14 48 13 おはすめればはすれば保平麦阿おはしま
 すめれば飯
 14 48 13 た人にてはた人には保平飯麦阿
 14 48 13 あたらしくあたらしう保飯
 14 48 13 みせまうき御さまをみせまうくをはするさ
 まを保飯ませまうき御さまを平
 14 48 14 兵部卿の宮の兵部卿宮の保兵部卿の宮なを
 平兵部卿宮飯兵部卿宮なと麦阿
 14 48 14 さもさと保
 14 48 14 おほしたらはなとおほしよらはと保おほし
 たらはをと平おもほひたらはなと麦阿
 14 48 14 おほしたるおほいたり保平飯麦阿おほした
 り飯おもほしたり麦阿
 14 48 14 わか君をたいふのきみ保たいふの左の大殿
 君を平ひめ君のせつとの大夫の君を麦姫
 君の大夫を阿
 14 48 14 うちにてなとうちなにて飯内になと麦阿

14 49 01 めしまとはしめしまつはし保飯麦阿
 14 49 01 たはふれかたき たふれかたき平
 14 49 01 し給むつひ給付保むつれ給も飯
 14 49 01 ありてありと保飯
 14 49 01 おく ナシ保飯
 14 49 01 おしはからるゝをしはるゝ平 おしはからるゝ
 飯
 14 49 02 まみ 御まみ保
 14 49 02 也なりや保飯 など麦阿
 14 49 02 みてのみはのみゝては保飯 見ては麦阿
 14 49 02 えやましとえあるましと保飯 えやむましき
 と平 えやむましと麦阿
 14 49 02 申せよなとまつせと保 申せよ麦 申せよと
 阿
 14 49 03 の給かくるをのたまふ保
 14 49 03 さなむとさなと平麦阿
 14 49 03 きこゆねはつたえきこゆねは保飯 申せは
 平 ちゝに申給へは麦阿
 14 49 03 いと ナシ保飯
 14 49 03 おほしたりをほいたり保 おもほしたり麦
 阿
 14 49 04 宮つかひ みやつかえ保平飯麦阿
 14 49 04 此宮にこの君に麦阿
 14 49 04 こそはそ保こそ平麦阿
 14 49 04 よろしからむをんなこはみせ ナシ保
 14 49 04 をんなこは女子をは麦阿

14 49 04 みせたてまつらまほしけれ心ゆくまかせて
 かしつきて ナシ麦阿
 14 49 05 心ゆく心に心のゆくに保飯 心のゆくえに
 平
 14 49 05 かしつきてもてかしつき保飯
 14 49 05 みたてまつらんに たてまつらむに保飯 麦見
 せ奉らんに阿
 14 49 05 宮の 宮平
 14 49 06 御さま 御ありさま保平飯麦阿
 14 49 06 春宮の はるの 宮平
 14 49 06 御ことを 事保 御ことと飯
 14 49 06 いそぎ いそきたち保飯 いてき平
 14 49 06 かすかのかみ かすの 神平
 14 49 06 御ことより 事はり平麦阿
 14 49 07 故おとゝ おとゝ麦阿
 14 49 07 おほして おもほして麦阿
 14 49 08 やみにし やみにしを保飯 やみ給にし麦
 阿
 14 49 08 なくさめのことも なくさむことも保平 なく
 さむこともや飯 なくさみ事も麦阿
 14 49 08 あらなむとあらんと保飯 ありなんと麦
 阿
 14 49 08 こゝろのうちに 心中に麦阿
 14 49 09 給つ 給へるに 飯八給つるに力に保飯 給麦
 阿
 14 49 09 いと ナシ麦阿
 14 49 09 よしと保平飯 ナシ麦阿
 14 49 09 人々きこゆ 人もきこえ保人ノもきこゆ
 飯

14 49 09 御ましらひの 御ましらひ保飯
 14 49 09 ほとに ほと保平飯麦阿
 14 49 10 御うしろみ 御うしろみも平 うしろみも麦
 阿
 14 49 10 なくてはなうては保 なくて麦阿
 14 49 10 北のかたきたのかたも保飯 麦阿
 14 49 10 そひて ナシ保
 14 49 10 給は 給保 給つれば飯 給へは麦阿
 14 49 11 かきりもなく うらもなく保平飯 麦阿
 14 49 11 おもひかしつき かしつき平
 14 49 11 うしろみきこえ うしろ見思きこえ保飯 マキ
 こゑ平
 14 49 11 殿はとのには保とのには平 未見 平飯 麦阿
 14 49 11 心地して 心ちし給て保飯
 14 49 12 西の御かたはひとつにならひ給て ナシ
 飯
 14 49 12 西の御かたはにしの御方保
 14 49 12 ならひならひきこえ保
 14 49 13 うとノしくうとノしくは保 うとノし
 からず飯 うとノし先出つハニ紛レヤ
 スイ 麦ことノしう阿
 14 49 13 給はて 給て飯
 14 49 13 よるノはよるノなどは保
 14 49 14 よろつの よろつに保飯
 14 49 14 はかなき御あそひわさをも此方を師のやうに
 おもひきこえてそ誰もならひ ナシ麦阿
 14 49 14 御あそひわさをも此方を師のやうにおもひき
 こえてそ 御あそひはさなからこなたにてそ

保

14 49 14 御あそひわさをもあそひわさも平あそひわ
さをも飯

14 49 14 此方をこなたを飯

14 49 14 師のやうにしのかかに平

14 50 01 誰もたれもノ保

14 50 01 ならひナシ平

14 50 01 給けるたまへる保

14 50 02 たにも保飯ナシ平

14 50 02 さやかにさやかに保麦阿

14 50 02 おさノナシ保平

14 50 02 さしむかひさしむかひ保

14 50 02 たてまつりみえたてまつり保飯ナシ平

14 50 02 かたはなるまでかたはなるまでに飯

14 50 02 もてなし給おほつかなくもてなし給へる

保もてなし給つる給へる力飯

14 50 03 心はへけはひのむもれたるさまならず心さ

まもなへてならず保

14 50 03 あい行つきをかしくあいきやつつき保平飯

麦阿

14 50 03 給へる給へるノ上カラへるヲ書ク

飯

14 50 03 はたは麦阿

14 50 03 人より人に保飯たノ人より麦阿

14 50 04 我かたさまをわかたさま保

14 50 05 心くるし心くるし保飯麦阿心くるしく麦

14 50 05 などナシ飯

14 50 05 おほしておほいて保飯おもほして麦

阿

14 50 05 おほしさためておほしさため給て平おほし

さため飯おもほしさためて麦阿

14 50 05 の給へ給へ飯の給へは麦

14 50 06 ことノこと平麦阿

14 50 06 こそはこそ保

14 50 06 つかうまつらめとつかうまつらめ平つかう

まつらめなど飯

14 50 06 はノ君にもはノ君に飯ハもノ上カラにヲ書

ク力保飯

14 50 06 にも14 51 08 物のねから也リ落丁

平

14 50 06 給けれと給へと保給へは飯

14 50 06 さらにナシ保

14 50 06 さやうのさやうに保ナシ麦阿

14 50 06 よつきたるよついたる保飯

14 50 07 さまさまになとも保さまなど飯さまを麦

阿

14 50 07 おもひたつへきにも思かくへくも保飯思か

くへうも飯思かくへきにも麦阿

14 50 07 けしきけし麦

14 50 08 のちそ哀になからむのちこそ保なからむ

のちこそあはれに飯なからん後そ哀に麦阿

14 50 08 うしろめたけれとうしろめたけれ飯

14 50 09 人わらへに人わらはれに飯人の上に麦

14 50 09 ことなくてことなく飯

14 50 10 過しすくし保麦阿

14 50 10 給はなんたまで平落丁部分ニテ不審保

平麦阿給はノ飯給てん麦阿

14 50 10 御心はせの心さまの保心はせの飯

14 50 10 ことをそ事を麦阿

14 50 11 御かたちをみはや御かたちみたまはノヤ

保

14 50 11 ゆかしうゆかしく飯麦阿

14 50 11 おほしておほえ給て保飯おもほして麦ノ

も八虫損ニヨリ推読麦阿

14 50 12 心うけれと心うけれなど保飯

14 50 12 うらみてうたて麦阿

14 50 12 たえてかたそはをたにかたそはも麦阿

14 50 13 えみたてまつりみたてまつり保飯みえ奉り

麦阿

14 50 13 うへ上の麦阿

14 50 14 うとノしくうとノしくしう麦阿

14 50 14 おほしわくるおほす保おもほしはく麦阿は

くわく阿

14 50 14 御けしきけしき飯

14 50 14 きこえきこえ工平落丁部分ニテ不審保平

麦阿きこえ給て飯

14 51 01 給へはたまへれば保

阿

14 51 01 御いらへなと御いらへ飯御いらへなとも麦

14 51 01 ほんかにおほとかに保飯

14 51 01 御こ系ナシ保麦阿

14 51 01 けはひ御けはひ保

14 51 01 あてにいみしくあてに保飯麦阿いみしくい

みしう飯麦阿

14 51-01 をかしう おかしく麦阿

14 51-02 かたち かたちも保

14 51-02 御ありさま 御さま保飯 御あたり麦阿

14 51-03 おとらしとを とるましと保飯麦阿

14 51-03 思おこれと 思給つれと麦阿

14 51-03 あらむ あらんと保

14 51-04 うち はなかは飯

14 51-04 あらし なし保

14 51-04 かたも かたをも保

14 51-05 いとゝ いかゝ阿

14 51-05 いふかしう ゆかしう保飯麦阿 ゆかしく麦

阿

14 51-05 物さはかき いそかしき保

14 51-06 程に さまにて麦阿

14 51-06 御ことのねをたに 御ものゝね保 御琴の音を

たに麦阿

14 51-06 うけたまはらてひさしう ひさしうゝけたま

はらて保 ひさしくうけ給はらす飯 うけ給ら

て久しく麦阿

14 51-06 成はへりにけり なりにけり飯

14 51-06 にしのかたに 西の御かたに飯

14 51-07 人は 人の平落一部分ニテ不審保平麦阿 人

飯

14 51-07 侍る 侍も飯

14 51-07 さも も保麦阿 さも飯

14 51-07 まねひとりつへくやおほえ侍らん まねひよ

14 51-07 なまかたほに なまかたわに麦阿

14 51-08 ねから ね保麦阿 ねから飯

14 51-08 御心とゝめて 御心とゝめてを保

14 51-09 おきな はをきなもみつからそてふれ保 をさ

なきは平

14 51-09 あそひ あひて保飯 あひ平麦 ナシ阿

14 51-10 ちからにや けにや保 よにや平 ちかうにや

飯

14 51-10 なに ことにも ナシ保 何ことも平

14 51-10 つきなうは つたなく保 つきなう平麦阿 つ

きなくは飯

14 51-10 はへらさりしを はへらぬを保平飯麦阿

14 51-11 うちとけても つけとけも保

14 51-11 時々とこころの保 ナシ飯

14 51-11 つけ給ほのうけたまはる保飯

14 51-11 御ひはのねものゝね保

14 51-11 おほえ おほゆる心ちし保飯

14 51-12 故六條院のこ六条の院の飯 六条院の麦

阿

14 51-12 御つたへにて 御つたえにては保飯

14 51-12 右のおとゝ 給をとゝ平

14 51-12 なん心し給つゝ麦阿

14 51-12 よに ナシ保

14 51-12 のこりのゝしられ麦阿

14 51-12 源中納言 かほる中納言麦阿

14 51-12 兵部卿の宮 兵部卿宮の保 兵部卿など飯 兵

部卿宮麦阿

14 51-13 なに 事に も なに事も保飯

14 51-13 むかしの人におとるましういと契ことにナシ平

14 51-13 おとるましうを とるましく飯

14 51-13 人々にて 人にて保

14 51-14 とりわきて とりわき保平飯 すりわきてす

八と力麦

14 51-14 心とゝめこゝろにしめ保 心のとかに聞え麦

阿

14 51-14 たまへるを てつかひ 給へる御てつかひ麦

阿

14 51-14 なよひたる なよひかなる保飯 なかひたる

平

14 52-01 など ナシ保飯麦阿

14 52-01 おとゝには おとゝに飯

14 52-01 給はす たまはぬ保平麦阿

14 52-01 思ふ給ふるを 思たまふるを保 思はるを

平 思たまふるを飯 思給るを麦阿

14 52-01 御こと 御琴麦阿

14 52-01 ねこそ ねにこそ平

14 52-01 いと ナシ麦阿

14 52-01 よく よう保飯

14 52-02 おほえ 給へれ おほえ 給へ侍れ平

14 52-02 おしてを もく平 おもゝしく麦阿

14 52-02 しつやかなるを しつやかなる保 しつかなる

を平 しつやかなるを(飯)しつやかなる

を麦阿

14 52-02 よきに よきことに保

14 52-02 物なるに 事なるを保 物なり平

14 52-02 ちつさす ちつまわす平

14 52-03 なまめかしうきこえたる なまめかしうきこえたるなん保飯麦阿 なまめかしうなまめか

しく飯麦阿「なまめかしきこゑしたるなむ
平

14 52-03 をんなの女平

14 52-03 御ことにて御事にては保飯

14 52-03 をかしかりけるをかしかりける平

14 52-04 あそはさんやあそはさはや保

14 52-04 御こと御琴麦阿

14 52-04 まいれとまいれやなと保

14 52-04 の給女房などはかくれたてまつるもおさ／＼
なしとナシ阿

14 52-04 たてまつるもたまへるも保飯

14 52-05 上臈たつか上らうたつひとはしも保上らう

たつ人ははしも飯

14 52-05 思はしも思はしもに保思しも平飯

14 52-06 人／＼平

14 52-06 もてなすかもてなすなん保平飯阿もてなす
らん麦

14 52-06 やすからぬいとやすからぬ保飯

14 52-06 わか君たいふの君保わか君の飯

14 52-07 まいらむとまいらんとて保平飯麦阿

14 52-07 給へる給へり保平

14 52-07 みつらよりもさまよりも飯みつらより阿

14 52-08 をかしくをかしく保

14 52-08 いみしうナシ保いみしく麦阿

14 52-08 うつくしとうつくし平

14 52-08 おほしたりおほいたり保おもほしたり麦
阿

14 52-08 麗景殿れいけん殿阿

14 52-09 ゆつりさぶらひたまふにゆつり保さぶらひ
給ふゆつり麦阿

14 52-09 こよひもこよひは保飯

14 52-09 えまいるましくえまいるましう麦阿

14 52-09 なやましくなやましう麦阿

14 52-09 なときこえよとの給てなんときこえ給
保

14 52-10 つかうまつれつかふまつれと麦阿

14 52-10 御前の御まへの飯御せんの麦阿

14 52-10 めしいてらるゝめしいたさるる飯めし出ら
る麦阿

14 52-10 かたはらいたしやいとかたはらいたしや保
飯麦阿

14 52-11 いとわかきわかき麦阿

14 52-11 そうてうそうてうを保飯麦阿

14 52-11 ふかせ給ふかせたてまつり給保飯ナシ
平

14 52-11 ふい給へはふき給へは保飯ふき給へは
麦吹給へは阿

14 52-12 此わたりにてをのつからこのわたりにかく
麦阿

14 52-12 かきあはせさせかきあはせ保飯麦阿

14 52-13 せめきこえせめきこえさせ平

14 52-13 おほしたるおもほしたる麦阿

14 52-13 けしきながら御けしきながら保気色にてな
から飯

14 52-13 つまひきにてすさみに保つまひき麦阿

14 52-14 かきならい給かきならしたまへは保削訂ア

ルカ「保飯かきならし給さま麦かきなし給
さま阿

14 52-14 かはふえナシ麦

14 52-14 こゑして心ちして保平こゑして聞ゆ麦
阿

14 53-01 をもしろくをもしろう保飯おもしろく(う)
飯

14 53-02 おまへの御前の保御まへの飯

14 53-02 はな花の保飯花も麦阿

14 53-02 みゆめりみゆる保飯

14 53-02 兵部卿宮兵部卿宮の保

14 53-02 おはすなりひとえたおりてをはすな一枝
りをり工補入位置ヲ誤ル「保

14 53-02 おはすなりをはするなり飯

14 53-03 とてナシ保

14 53-03 ひかる源氏とむかし源氏の平

14 53-03 いはゆるいはれたまひし保いわるゝ麦
阿

14 53-03 御さかりの御さかり麦阿

14 53-03 なとになとにて保飯

14 53-04 比ころをひ保平国飯麦阿

14 53-04 かやうにてましらひナシ国

14 53-04 かやうにてかやうに保平飯麦阿

14 53-04 ましらひナシ保飯

14 53-04 なれなと麦阿

14 53-04 恋しう侍れこひしく保こひしくて平恋し
く侍れ国飯麦阿

14 53-05 世人もよ人麦阿

14 53-05 いとナシ飯麦阿

14 53 05 ことに心ことに保国飯
 14 53 05 おもひきこえ思聞えて麦阿
 14 53 05 けにける平
 14 53 05 めてられんとめてられ給はんと保飯
 14 53 06 御ありさまなれと御さまなめれと国御あり
 様なれと麦
 14 53 06 はしかはしはしかわし平
 14 53 06 給はぬは給はぬ平給はぬは国麦阿
 14 53 06 たくひあらしたくひなし保国
 14 53 07 心のなしにや心のなこりにや保飯心ならひ
 にや平比のおもひなしにや麦阿
 14 53 07 ありけんありけむと平飯
 14 53 07 おほかたにておほかたに国阿
 14 53 07 たてまつるにきこゆるか保飯たてまつるた
 に国給へるに麦阿
 14 53 07 むねむねの保国飯むねいたくけにむね麦
 阿
 14 53 07 あくよなくあくよなう飯
 14 53 08 かなしきをかなしき事保
 14 53 08 いきめくらふはいきめくらふは保めく
 らふは国いきめくらふは飯いきめくらふは麦
 14 53 09 なりかしならし保国飯麦阿ならむかし平
 14 53 09 おほえはへれおほゆれ飯おもほえ侍れ麦
 阿
 14 53 09 きこえいてたまひてきこえ給て保きこえい
 てたまふ飯
 14 53 09 物あはれにかく物あはれに飯

14 53 09 すこくナシ保
 14 53 10 思ひめくらし思てうし平
 14 53 10 しほれしほたれ保平国飯麦阿
 14 53 10 忍かたきにやしひかたさにや国
 14 53 10 花を保平国飯麦阿
 14 53 11 むかしのむかし保飯かし平
 14 53 11 御かたみには御かたみにこそ国御かたみに
 飯御かたには麦
 14 53 11 宮君麦阿
 14 53 11 はかりはかりを平
 14 53 11 こそはこそは麦こそ阿
 14 53 11 たまひけむたまへりけん保給にけむ平
 国
 14 53 12 御名こりにはなこり保なこりには平なこ
 りに国御なこりに飯
 14 53 12 あなんか光なをひかり平あなむのひかりを
 飯阿難ひかりを麦阿
 14 53 12 はなちけんをはなち給けんを飯
 14 53 12 ふたゝひふたひ麦
 14 53 12 給へるかど給かと平給けるかと国給へる
 麦
 14 53 12 うたかふナシ麦うたかひける阿
 14 53 13 ひしりのひしりも保平国飯ひしりのもイ
 麦
 14 53 13 まとふまよふ保
 14 53 13 きこえをかさむ聞えつかはさん麦阿
 14 54 01 風のほはす風にほはす国
 14 54 01 まつ鷺のまつうくひすは国

14 54 01 とはすやあるへきととはすやあるへき保国
 飯とはすやあるへきと麦
 14 54 02 わかやきわかやかに保飯麦阿わかやきて
 平
 14 54 02 かきてかきたまひて保国かい給へり
 飯
 14 54 02 このきみのナシ保
 14 54 02 ふところかみたゝむかみ国
 14 54 02 とりませとりませて保飯とせませ麦
 14 54 02 いたしたていたし保飯
 14 54 03 たてたまふをおさなきころにいとなれき
 こえまほしとおもへはいそきまいりナシ麦
 阿
 14 54 03 たまふをたまふ保国
 14 54 03 おさなきころにをさな心に保おさなき
 心に平飯おさな心に要確認[国]
 14 54 03 まいりたまひぬまいりぬ保国飯
 14 54 04 うへのナシ飯
 14 54 04 御とのぬところにとのぬところへ保
 14 54 04 御とのぬところにて給ほとなりナシ
 平
 14 54 04 いて給いて給へる飯
 14 54 05 あまたナシ保国
 14 54 05 まいるまいれる保飯あまたまいる国
 14 54 05 中にうちに麦阿
 14 54 05 みつけ給てこらしつけて保御らんしつけ
 給て飯
 14 54 05 などとか保などとか麦阿
 14 54 05 とくはとく保国飯麦阿

14 54 05 まかてにし まかりいてにしそ保飯 まかりい
てにし国

14 54 06 などと国

14 54 06 まかて侍にし まかてにししか保飯 まかて侍し
か国

14 54 07 申つれば 申侍つれば飯

14 54 07 まいりつるやと まいりつまやと平 まいりつ
ると飯 まいりつやと麦ノリ八虫損ニテ推読

麦阿

14 54 07 おさなけなる おほとかなる麦阿

14 54 07 なれ いたなれて保なれて国飯

14 54 07 うちならて こちなくて国

14 54 08 所にも ところに保飯 ところもある物を
国 所にては麦阿

14 54 08 時々は とき／＼はものして保国飯 時／＼麦
阿

14 54 08 あそへかし あそひなんかし飯

14 54 08 わかき わりなき麦阿

14 54 08 人との 人ノの飯

14 54 08 そこはかとなく そこはかとなき国

14 54 08 あつまる所そと あつまれるところそと保
飯 あつまりるところそと 要確認「国

14 54 09 めしはなちて めして保

14 54 09 かたらひ なつかしうかたらひ保飯 なつかし
う なつかしく飯 かつたらひ聞え麦阿

14 54 09 人々は 人保 人は国 人ノ麦阿

14 54 09 ちかうも ちかくも麦阿

14 54 10 いとますこし いますこし保平麦阿 いますこし
しゆるされそめたりいとますこし飯

14 54 10 ゆるされためりな ゆるされにためり保平ゆ
るされためりしかな国 ゆるされにためりな
飯

14 54 11 おほしまとはすめりし おほしまつはすめり
し保 おほしまとはしためりし国 おもほしま
とはすめりし麦阿

14 54 11 ときとられて ことにときとられて飯

14 54 11 人わろかめりと わろかめりと平 いと人わろ
かめりと 要確認「国 人はろかめりと飯 人わ
ろかめれと麦阿

14 54 11 まつはさせ給し まとはさせ給し国 まつはさ
せ給しとノ上カヲツヲ書ク飯

14 54 12 こそくるしかりしか 14 55 09 かたり 落丁
国

14 54 12 くるしかりしかくるしかりしかと麦阿

14 54 12 おまへには 御まへには飯

14 54 12 しもとしももと阿

14 54 12 我をはいかにノ我をはいかにわれをは
飯 いかにはわれをは麦阿

14 54 13 人けなしと 人けなしとて保 思おとして人け
なしとて麦阿

14 54 13 思ひはなれたるとな 思はなちたるとな保飯
麦阿

14 54 13 ことわり也されと 事はりなれと保麦阿 こと
はりやされと飯

14 54 13 ふるめかしき ふるめかしきを麦阿

14 54 14 きこゆるは きこゆるは保飯麦阿 きこゆる
なるは平

14 54 14 あひ思ひ給てんやと あひおほしなんやと

保 あひおほしてんやと飯 あひ思てんやと麦
阿

14 55 01 などと保

14 55 01 ついて ナシ保
飯 見給つらみての麦阿

14 55 01 うらみて うらみて うらみて 平力「うらみて

14 55 01 ましかはとて 14 56 03 花やかにもて 落丁
平

14 55 02 とてと保飯

14 55 02 うちをかす うちをかす保

14 55 02 さまさまも保飯

14 55 02 花ふさ 花ふさの のヲ削ツテ花ヲ書ク飯 花
のふさ麦阿

14 55 02 かも ナシ阿

14 55 02 世のつねならずをろかならずそ保

14 55 02 そのにけに保 其木に麦阿

14 55 03 香 ナシ麦阿

14 55 04 かしこく かしこつ保

14 55 04 とりならへてもさきける とりならへて咲つ
る麦阿

14 55 04 給ふ 給へる保飯

14 55 05 とのぬ 御とのぬ保

14 55 05 こなたにを とこなたにと保飯麦阿

14 55 05 めしこめつれば めしとめくるれば麦阿

14 55 06 えまいらす えまいり給はす飯

14 55 06 はつかしく はつかしと保 はつかしう飯は
つかしやと麦阿

14 55 06 けちかく けちかう保飯

14 55 07 心地にはこころに飯こころには麦心には

たゝ阿

14 55 07 なつかしうなつかしと保飯

14 55 07 おもひきこゆ思きここゆ飯

14 55 07 此花のこの花ゆるノ上方ラこヲ書ク飯

14 55 08 などとかは保などか飯

14 55 08 心しらむ心しれらん保心しらぬれらむ飯

14 55 08 人になと人にと保人にはと麦阿

14 55 08 こそきゝナシ麦阿

14 55 08 侍しはへし保

14 55 09 み心はへは御こころはへは麦阿

14 55 09 わかゝたさまに我身さまに麦阿

14 55 09 思へかめれと思へかめりと保八なノ上方ラ

めヲ書ク「保国飯麦阿

14 55 09 きゝあはせきこえあはせ国

14 55 10 おもふ心はおほすこころは保御心は国お

もふ心は麦阿

14 55 10 かへりこと返しは麦阿

14 55 10 の給やらすのたまひよらす保給やらす麦

阿

14 55 11 まかつるまかりいつる国

14 55 11 なをさりなるやうにてなをさりなるやうに

保飯 なをさるやうにて麦阿

14 55 12 さて猶ナシ保

14 55 13 ともにとも麦阿

14 55 13 せさせてせさせ給はて麦阿

14 55 13 のひやかにとこのひやかにをと保しひ

やかにをと国忍ひやかにて麦阿

14 55 13 かへすノナシ保返し麦

14 55 13 きみも君は麦阿

14 55 14 ひんかしのをはひんかしをは保国飯麦

阿

14 55 14 むつましうむつましと保飯ナシ麦阿

14 55 14 思ましたりおもひましたる国思たり

飯

14 55 14 なかノなを麦阿

14 55 14 こと方のもとの保こなたのいもをとの

国こなたの麦阿

14 55 14 ひめ君はひめきみたちは保国飯ひめきみ

たちは保

14 56 01 みえ見麦阿

14 56 01 給などしてたまはつて保

14 56 01 さまなれとやうなれと保飯

14 56 01 わらは心地にわらはこゝちにも保飯

14 56 01 おもりにナシ保飯おもりに麦阿

14 56 02 あらまほしうあらまほしく飯

14 56 02 おはする心はへをかひあるをもりにおは

する御こころはへをよつにいある保飯よついで

うい保かひ飯

14 56 02 さまにてさまに国

14 56 03 春宮の春宮ゆにノ上方ラのヲ書ク国

14 56 03 御かたの御方保御かたに飯

14 56 03 給につけてときめいたまふにつけても保飯

「ときめいときめき飯」とときめき給国給に

つけても麦阿

14 56 03 ことゝは事と保飯

14 56 04 いとナシ保国飯麦阿

14 56 04 此宮をたにこの宮たちに保

14 56 04 けちかくてけちかう保国飯けちかく国か

くて麦かく阿

14 56 05 御かへり御返保国飯御返し麦阿

14 56 06 ねたけにもねたけに保ねたけにのみ

国

14 56 06 の給へる侍国

14 56 06 すきたる方にすゝみ給へるすいたまへるを

保

14 56 06 すきたるすいたる国

14 56 06 方に かつた麦阿

14 56 07 右のおとゝ左のをとゝの国

14 56 07 いと物まめやかにナシ保いと物なまめやか

なる麦いと物まめやかなる阿

14 56 07 御心をさめ給ふ御こころをいとよつおさめ

たまへるおさめ二削訂力「保御心とゝめ給

飯

14 56 08 あた人とあた人に麦阿

14 56 08 せんにせんにはいとよつ保

14 56 08 たちひかさりたらひ保たぐひ国麦阿

14 56 08 給へる御さまを給へる御心とをさまを保給

御さまに麦阿

14 56 09 みところみむ所の麦阿

14 56 09 すくなくやならましなうやあらまし保すく

なくやあらまし飯

14 56 09 しりうこちてしりうこちにて飯

14 56 09 まいらせ給ふにまいりたまふ保飯

14 56 09 又ナシ保

14 56 10 もとつかのひとつかの国飯

14 56 10 にほへるきみか袖ふればにほへる君か袖な
 れは麦
 14 56 10 名をやちらさむと名をやちらさむ保平国飯
 麦阿
 14 56 10 すきノしやあなかしことまめやかにすき
 ノしきやつなりかしと保
 14 56 11 あなかしこあなかしこノ麦阿
 14 56 11 たまへり給つ保
 14 56 12 とこあるにやとここのあるにやと保心
 にやと要確認国とここのあるにやとにノ上
 カラあヲ書ク飯
 14 56 12 御心 心保国
 14 56 13 めつとやいつとや平
 14 56 13 猶なん国ナシ麦阿
 14 56 13 心とけす心ゆかす保いと心とけす国御こ
 ころとけす麦阿
 14 56 14 心やましお心イやまし阿
 14 56 14 おもひぬ給へり思たまへり保平飯
 14 57 01 ことことなど保飯麦阿
 14 57 01 わか君のわか君を国
 14 57 01 一夜 一日国
 14 57 01 まかりいたりたりしまかてし保まかてたりし
 国飯麦阿
 14 57 01 にほひのにほひかの保にほひかの国
 14 57 02 人はなをと人はなをと保ひとりなと麦
 阿
 14 57 02 いとふと保国いとく飯
 14 57 02 おもほしよりておほしよりて保国飯おもほ

しやりて麦阿
 14 57 02 兵部卿のみやに兵部卿宮に保飯麦阿
 14 57 03 きこえにけり聞えけり麦阿
 14 57 03 むへむつへ飯
 14 57 03 我をはわれは平
 14 57 03 すさめたりとすさめたりけりと保すさむ
 るなりけりよと要確認国すさめけりと飯麦
 阿
 14 57 03 とりナシ阿
 14 57 03 えんしゑし保
 14 57 03 給へりしかこに御せうそこやありしさもみ
 えさりしをと給なりしなと保
 14 57 03 給へりしか給へりしこそおかしかりしか平
 国飯麦阿(給へりし給し国)
 14 57 04 御せうそこ御せうそこと国
 14 57 04 みえさりしをとみえさりしをなと国
 14 57 04 さかしナラ保八補入符号ノミアリ保飯
 14 57 05 きみなれば宮なれば保国飯麦阿
 14 57 05 つまのゝをまへの保ナシ国つまとの麦つ
 まと阿
 14 57 05 紅梅 紅梅の飯
 14 57 05 いとを保ナシ国麦阿
 14 57 05 みえしをみえしかは保飯
 14 57 05 たゝならてたゝならず保
 14 57 05 おりてナシ飯
 14 57 05 たてまつれたりしたてまつりし保飯麦阿た
 てまつりたりし国
 14 57 06 心ことなれことなれ国心ことなる麦
 阿

14 57 06 はれましらひましらひ保平国麦阿みなまし
 らひ飯
 14 57 06 し給はんたまふらん保給国ナシ麦阿
 14 57 06 をんななどはをんなゝのかは保女のかを
 国をむなゝ(な)とは飯
 14 57 07 さはナシ飯
 14 57 07 えしめぬしめぬ保
 14 57 07 源中納言は源中納言保国源中納言はかりそ
 麦阿
 14 57 07 このまじうはここのまじくは保麦阿
 14 57 07 たきにほはさて人からこそよになれし給
 はぬに飯
 14 57 07 たきナシ保
 14 57 07 にほはさてにほわせて麦阿
 14 57 07 人から人が保たゝ人にゝぬにほひのことな
 く国ひとり麦阿
 14 57 08 よになれあやしうナシ国世になれとあ
 やしき麦阿
 14 57 08 あやしうあやしうは飯
 14 57 08 契ナシ麦阿
 14 57 08 いかなりけるいかなりけん保国いかはかり
 なりける麦阿
 14 57 08 むくひにかとゆかしきすゑいかにとをかし
 き保
 14 57 09 名木国
 14 57 09 おひいてけむをいいてつらむ保おいとん
 平
 14 57 09 哀なれあはれなれと国
 14 57 10 めて給ふめて給らん保飯めて給なる国め

- て給る麦阿
- 14 57 10 さることけにさること保飯 ことはり麦
- 阿
- 14 57 11 物おほししるまつ物おもほししるはかりの
麦阿
- 14 57 11 給へれば給にたれば国 たれば麦阿
- 14 57 11 なにことも なにことをも保国飯
- 14 57 11 きつとめとめ保きつり国 聞とめ
麦
- 14 57 11 給はぬにはあらねとたまはぬにあらねとも
麦阿
- 14 57 12 よつきたらむよつきたる保
- 14 57 12 さらにとさらに保飯
- 14 57 12 おほしはなれおもほしはなたれ麦阿
- 14 57 12 よの人よ人国麦阿
- 14 57 13 時によるときにより麦阿
- 14 57 13 心ありてにや心ありてや保飯 心のあるにや
国
- 14 57 13 さしむかひたるさしむかゐいたる飯
- 14 57 13 御かたノ御かた麦阿
- 14 57 13 心をみな心を国
- 14 57 13 つくしつくして保国飯麦阿
- 14 57 14 おほかれとあれと保飯
- 14 57 14 此方はこなたははにヲ削ッテ先出はヲ書ク
カ保 こなたは国麦阿 こなたには飯
- 14 57 14 つけて保国飯麦阿
- 14 57 14 ひき入ひきいり保平国 ひきいれ麦阿
- 14 58 01 かにかたに かつたへきいれ保
- 14 58 01 きつたへきいれ保
- 14 58 01 ぶかうぶかく国麦阿
- 14 58 01 おもほしおほし保国飯
- 14 58 01 なりにけりなりけり国
- 14 58 02 わかきみをかうわか君を保飯
- 14 58 02 まつはしよせ給つまつはしよせ給て保飯
「まつはしよせ給つまつはしよせ給つ
国まつはせよせつまつはせつ」阿
- 14 58 02 御文御ふみは保国飯麦阿
- 14 58 02 大納言の君大納言の君の国麦阿 大納言の
飯 大納言君の麦阿
- 14 58 02 ふかくかく保 ナシ国
- 14 58 03 心かけ心をかけ国
- 14 58 03 思たちてをりたち給て保おりたちて飯
- 14 58 03 の給ことのためひよること保国飯
- 14 58 03 あらはとあらは国
- 14 58 04 みるにナシ保
- 14 58 04 いとをしういとをかしく国 いとをしく飯麦
阿
- 14 58 04 ひきたかへてひきかへて麦阿
- 14 58 04 かつかく国麦阿
- 14 58 04 思よるへうもおもひよるへくしも保飯思ひ
よるへくも国麦阿
- 14 58 04 この葉ことは保
- 14 58 05 かひなけなるかくかひなけなる保飯 かくけ
なけなる国
- 14 58 05 北方もきたのかた保 北方姫君麦阿
- 14 58 05 おほしの給ふおもひのたまふ保 おもほしの
給麦阿
- 14 58 05 御返り御返飯麦阿
- 14 58 06 なければなきを保
- 14 58 06 御心御心はえ保 御心さへ国 御心も飯
- 14 58 06 そひてそひたまひて保国飯
- 14 58 06 おもほしおほし保国飯
- 14 58 06 なにかはなとかは国
- 14 58 06 御ありさまなとかはありさまなとん保 御あ
りさまなとは平国 御ありさまなとかは麦
阿
- 14 58 07 みたてまつらまほしう見たてまつらまほし
うき保 みたてまつらまほしく国麦阿
- 14 58 07 おひさぎ遠く…14 58 12 給ふ落丁平
- 14 58 07 遠くとをう保麦阿
- 14 58 07 などはなとも保国 など飯
- 14 58 07 みえさせ給になとをはしますをなと保を
はしますをと国 見えさせ給をなと飯麦阿
- 14 58 08 北方は君は保国きたのかたも飯は北
方は麦阿
- 14 58 08 おもほしよるおほしたる保 おほしよる国
飯
- 14 58 08 いたうかう保いたく国麦阿
- 14 58 08 色めき給て色めかしく麦阿
- 14 58 08 かよひ給ふ ナシ国
- 14 58 08 しのひ所とこる保ふしノの一所麦
阿
- 14 58 09 八の宮の姫君 八の宮のひめきみ 八の二削訂
カ保 うちのはみやのひめ君 国は宮のひめ
君 麦 八宮の姫君阿

14 58-09 御心さしの御こゝろさし保国飯御こゝろ麦
 阿
 14 58-09 あさからてあさからす飯
 14 58-09 しけうしけく国
 14 58-09 まつてありきまかひありき国まかてありき
 麦阿
 14 58-09 給たまふなるを保麦阿給なるに国

14 58-10 御心の御こゝろなどの保ナシ国御御こゝ
 ろ麦
 14 58-10 あたノしさかるノしさ保御あたノ
 しさ国あたノしきさ飯あたノしき
 麦
 14 58-10 なともなど保などの国
 14 58-10 いとゝいと保国麦ナシ阿

14 58-10 まめやかにはまめやかに飯麦阿
 14 58-10 おもほしおほし保国飯
 14 58-11 はかりにはかりそ国
 14 58-11 忍てナシ麦阿
 14 58-11 はゞ君そはゞきみ国
 14 58-11 たまさかにたまさかにも飯
 14 58-11 さかしらかりナシ保
 14 58-12 給ふ給ける国